

祝 華興獅子会・久留米りんどうライオンズクラブ 姉妹締結30周年



平成15年
10月号
通巻第16号
PR委員会発行

昨日華興獅子会の皆さん（総勢17名）は、無事に20時40分、福岡空港へ到着された。我々の熱烈な出迎えを受けられ、22時過ぎ久留米市ホテルニュープラザへ。今日は、午前中自由行動を取ってもらい、お昼からゆめタウンへご案内。午後6時30分よりホテルニュープラザにて姉妹締結三十周年記念式典、歓迎二次会もあるとのこと。20日は唐津や長崎ハウステンボスへ観光バス旅行。

21日は夕方6時より「ファミリーホテル花景色」にて歓送会。22日午前10時45分のCX511便にて離日される。四泊五日の華興獅子会の皆さんとお付き合いです。多くの会員・ライオンレディーの皆さんのご参加をお待ちいたしております。来期は、我々が台湾へ。

△次号かわら版予告

愛の献血・暴追などの行事報告は十一

【今話題の自衛隊を見る】

ライオンズ・ヒムの三番の歌いだしは、戦の魔手より国を守るとなっている。今、話題になっている自衛隊のことは知っているようで実はあまり知らない。然らば、自衛隊の実体の一部でも見てみ様と10月5日、大分県日生台の演習地へ出かけ近代兵器の大砲の実射を見学できた。我々の見た大砲は日生台から一発ドカンと発射すると大牟田まで飛ぶシロモノで、普段見慣れない大砲、その威力に愕かされた。盲人が象を撫でる様な自衛隊観は通用しないと思った。



犬声狎語

ああ忙しい、忙しい！盆と正月が一緒に来た様だ。クラブが暇で元気がないより忙しい方がいいに決まっている。「かわら版」発行を、チヨット気をぬいたら、今月は2回発行することになってしまった。会員の皆様には迷惑をお掛けしてしまいました。今日は、華興獅子会との姉妹締結30周年記念の日。この「かわら版」では記事が間にあわないので次号の「会報誌」で詳細にご報告致します。この欄を借りてPR委員会の実情をお話させて頂きます。年々厳しくなってきたクラブの財政、今期からいよいよ待ったなしの緊縮財政予算となった。PRも前期よりも、19万円も少ない予算である。10月の理事会で承認していただきたいところであるが、「りんどう会報誌」は次号は2号・3号の合併号にして発行します。予算のこともさることながら、我が会報誌は次号で150号となります。そのことを記念して「特別号」として内容を充実させる意味で合併号にすることに企画しております。会員の皆さんのご理解を賜りたくお知らせ申し上げます。亦、華興獅子会との30周年の想い出の記事なども写真など数多く掲げながら「記念誌」の様な形態を組んでみたいと考えっております。二期待下さい。猶、発行時期は来年一月第二例会を予定しております。